

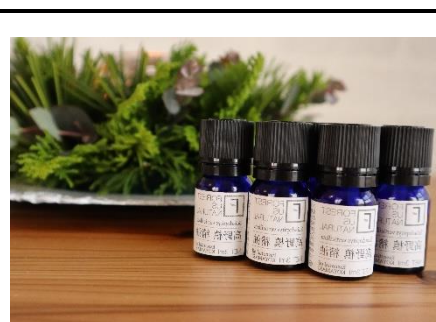
(様式 2)

女性の就農環境改善計画

実施主体名	堀園芸株式会社
取組	(1) 女性が働きやすい環境整備に向けた簡易な改修やリース等による施設等の確保
構成員数	12名(内、女性の人数: 5名) (令和4年4月現在)

1 事業実施方針

堀園芸株式会社は紀伊半島中部の奈良県五條市に所在し、切枝・花木を生産する農地所有適格法人である。当社の生産した桜や高野槇等「花木の切枝」を切花として関西地方を中心とした卸売市場やインターネットを利用して販売している。輸出事業にも積極的に取り組んでいる。中国・ベトナムに輸出実績があり現在も進行中である。他にも切花の生産工程で使われなくなった部分を利用したアロマ事業にも取り組んでおり、精油や精油を利用したアロマ化粧品の開発を行い販売している。



高野槇精油

当社の所在する五條市西吉野町は南部地域が切枝花木の産地である。その多くが山間部で、特に大型の機械化ができたわけでもなく、一家族内で夫婦が助け合って比較的小規模に生産活動を行っていた。そのような経緯から女性が特別な労働力でなく、一般的な労働力として産地の発展に貢献してきた。

しかし、日本各地の産地と同じく西吉野町も高齢化の波が押し寄せてきている。その為、女性労働力に限らず全体の労働力が細っており、産地全体としては有望な案件があっても積極的に取り組みがたい状況になってしまっている。

当社は法人として生産の大規模化を目指し外部の雇用を積極的に行ってきた。その結果、山間僻地ながらも10名の従業員での雇用に成功し当社事業に貢献してくれている。ただ、女性従業員に関しては家族農業が中心の農業の為、他の事業所に労働力を出すことが難しいという事情もあり、採用が進みづらいという状態にある。

会社の規模が拡大する中で、化粧品の企画やギフト商品のラッピング・輸出業務等女性独自の感性や特色を生かすことで成功する業務が増えてきた。このような業務に携わる人材がいらないことでの成長スピードの鈍化が懸念されている。

以前に、当社が奈良県農業法人協会副会長を務めているという背景もあり奈良県主催の女性活躍に関するセミナー・ワークショップに参加した際、トイレや休憩設備の不備が指摘されていた。それだけでなく、女性スタッフに聞き取りをした結果、「トイレや休憩室が男女共用で区別されていない為、使用をためらうケースがある」という意見も多く、以前の家族内農業では問題にならなかった部分が大きな就業環境低下の原因の一つになっていると感じている。この状況を改善することが女性スタッフを採用するだけでなく長く活躍してもらうためには大変重要だという認識をしている。

そこでこれらの状況を改善し、環境を整えることで意欲のある女性を業務に応じて採用し、事業の成長スピードを加速していきたい。

アロマ事業やインターネット事業が加速するということは切枝・花木の生産が伸びるということである。当社の生産品は山の中で環境を整え栽培するものも多くあり、SDGsの項目12番「つくる責任・つかう責任」15番「陸の豊かさを守ろう」に深く通じるものであり。それらを達成するためにも直接的にも間接的にも女性に活躍していただき、持続可能な社会・里山を実現していきたい。

輸出関係においても、国が進めている【2030年輸出5兆円目標の実現に向けた「農林水産物・食品の輸出拡大実行戦略」】で切花は重要品目に指定されており、中国向けに限っても2019年が1.88億円、2020年が3.23億円と倍増する勢いで伸びている(中花社20200306)。その動きにけん引される形で和風花材である切枝花木の輸出も伸びており、今後もこの傾向は続くと思われる。奈良県は切花の輸出産地リストにも登録されており、当社とJAならけんと連携し「奈良県枝物輸出促進協議会」を昨年10月設立し当社が会長を担っている。今後もますますの輸出量拡大を進めるほうしんであるが、現状、切枝花木を生産する農家はほとんどが小規模経営である。その需要を取り込むために今後大規模化を目指す農家もいると予想する。その際、当社の就業環境改善に対する取組が様々な適正を持った女性人材を含めた雇用促進を進める上で良き前例となれば非常に嬉しいと思う。

(注) 具体的に記載してください。

## 2 女性就農環境改善に向けた実施体制

当社は奈良県農業法人協会に加盟しており関連の全国新規就農相談センターに求人情報を登録し、インターンシップを積極的に受け入れている。又、2年前に奈良県農業会議が主催する女性活躍に関するセミナーにも参加し、その時点での女性参画に関する問題点も検証した。

その際の検証でも女性が働きやすい環境(男女別トイレ・休憩室の不備)ができていないことが講師より指摘されたが、その当時は財務的な問題から設備の設置を断念した。

近年ではますます女性の働きやすい環境を整える要望が社会的に高まっており、当社でも社長直

轄の事業として男女別のトイレや休憩所・シャワー室の設置を検討してきた。設置場所・施設等の内容も地主の当社会長と協議の上ほぼ決まっている。特に男女別トイレは、昨年度当社でもコロナウイルスの関係で観光業界から出向者の女性を10名・延べ4か月程度受け入れてきた際、以前指摘された内容が大きな問題だという認識が会社内でも共有され、その必要性がより明確になった。当社の女性従業員5名からもそのような情報・要望があり大きな必要性を感じている。

本事業の実施にあたっては、社長直轄により労働環境整備設置に向けた体制が進められているため、以前問題になった資金面の不安にとどまらず、女性の就業環境の改善に向け大きな効果が期待される。

又、直近で女性入社希望者1名・奈良県内の農業高校・農業大学校より令和5年度新卒として女性各校1名計2名の就職希望の打診を受けており、不安なく入社してもらえる環境を整えたい。

その上でこれからも女性のインターンや体験農業・ワーキングホリデー等様々な働き方が増える中、当社も時代に取り残されることなく、多くの女性就農希望者の就農判断材料になるよう多くの機会を作っていきたい。

(注) 応募団体での受入体制や関係機関との連携状況等を具体的に記載してください。

第4の(1)の事業の応募者については、協議会等に属する構成員について5名以上の農業者(女性1名以上を含む)の氏名を記載してください。

### 3 女性就農環境改善のため実施している取組及び今後の取組

#### (1) 女性の就農希望者、新規就農者の呼び込みに向けた取組

内容	成果/目標	備考
(実施中の取組)	2021年度	
就職説明会によるPR活動	3回実施	
会社訪問会・会社説明会参加(農業大学校)	2回実施	
農業体験受け入れ(地元農業高校)	6回(内女性5名)	
自社ホームページによる募集	通年	
(今後の取組)		
1) インターンシップの受け入れ	1) 年間3人(目標)	
2) 就職説明会への参加	2) 年3回(目標)	
3) 新卒の採用活動	随時(学校のスケジュールによる)	
4) 地域関係機関(奈良県農業会議等)との情報交換・求人協力依頼	3) 毎年(目標)	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(2) 女性の新規就農者の農業や地域への定着に向けた取組

内容	成果/目標	備考
実施中の取組 県法人協会主催のレディース部会への参加 県法人協会による勉強会参加	参加 1 名 (2 年に 1 回開催) 2020 年 7 月	
今後の取組 定例会の開催 勉強会への参加	3 ヶ月に 1 回くらい(目標) 年 1 回(目標)	

(注)「内容」欄には具体的な取組内容等を記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

(3) 女性就農環境改善に向けた取組

内容	成果/目標	備考
実施中の取組 柔軟なシフトを組み、休みやすい環境を整える 他農業法人の女性陣との交流	家庭や子供の行事に合わせたシフトを作成する(通年) 勉強会を通じての情報交流を行う(2019 年 8 月)	
今後の取組 ・実施中の取組は継続 アロマ関係の商品開発 女性の視点でのアロマ化粧品の企画開発を行う	(目標)2025 年発売	
農産品輸出サポート業務 JETRO 主催の輸出事務処理の研修に参加し、業務のレベルアップを行う	年 1 回(目標)	

(注) 農業委員等に出選された等、地域での活躍状況等を「内容」欄に具体的に、取組内容等を含め記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

4 女性の就農環境改善対策事業を活用した取組の計画内容

(1) 働きやすい環境整備への支援

【計画内容】

時期	内容（対象者・方法等）	備考
令和4年6月以降	更衣室・休憩室・トイレ・シャワー室設置 各男女別  現状 トイレ（男女別区分けなし） 社内に1ヶ所 小便器大便器各1個 休憩室 なし 休憩・昼食は作業場や事務所とする。 炊事場もなし 更衣室 なし 作業場にロッカーを設置しているため着替える場 所はトイレないしは車の中 基本的に作業着で出勤する。 シャワー室 なし	

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、第4の（1）の事業の応募者は、確保する施設等について5名以上の女性の利用者がいることがわかるよう記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

（2）地域の女性グループの活動支援

【課題】 ※簡潔にご記入ください。※課題番号は必要に応じて追加・削除ください。

①	
②	
③	

【課題解決のための補助事業（概要）】※課題番号に対応するように記入ください。

①	
②	
③	

【事業成果と今後のプラン】

※課題番号に対応するように記入ください。

※どのようにグループ活動の活性化及び今後の活動に繋がるか分かりやすく記入ください。

※できる限り、数値目標を入れてください。

※商品計画については、翌年度以降の販売事業計画をご記入ください。

①	
②	
③	

【事業内容（詳細）】

課題番号	時期	グループ活動内容（対象者・方法等）	事業実施経費（費目、金額）	備考
①				
①				
②				
③				

（注） 「内容」欄には支援内容、対象者、実施方法等を具体的に記載し、必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

5 女性農業者確保の目標

事業実施年度翌年度までの 女性農業者の新規確保人数	3 人
（新規確保女性農業者の内訳）	
自営農業就業者	人、雇用就農者 2 人、アルバイト・ボランティア等 1 人

（注） 必要に応じ、計画の詳細等を記載した資料を添付してください。

女性農業者は、新規参入者、自営農業就農者（結婚を機に就農された方含む）、雇用就農者、アルバイト、ボランティア等を含む農業関連事業従事年間 30 日以上の方とします。  
農業関連事業とは、農産物製造・加工、農畜産物の貯蔵、運搬、販売、農業生産資材の製造、農作業の受託、都市住民等の農作業体験施設の設置・運営や民宿業を含みます。